

「就職前準備研修」の様子

昨年度実施した「就職前準備研修」は、18の建設業協会様から、計283名の研修生の参加をいただきました。

初めは戸惑い気味だった研修生たちですが、研修が始まると講師の話を聞き漏らさまいと真剣に取り組む姿が印象的でした。

修了時には研修生の表情が驚くほど変わっており、「学生から社会人への気持ちの切り替えが出来た」との声が多く聞かれました。

ここでは研修の様子を少しでもお伝えできればと思います。

富士教育訓練センターでの1日

AM



6：30
起床・朝食

富士山が見守っています。さあ、研修2日目のスタートです。

PM

13：00～
午後も研修



チームで課題を解決する力を養います。自然とコミュニケーション能力が養われます。



7：50
元気よく朝礼

企業から派遣された訓練生（社会人）と一緒に朝礼。現場の雰囲気を体感します。

19：00～
夕食後も続く



研修生の熱心さには頭が下がります。2日目になると、皆すっかり打ち解けた様子です。



8：30～
研修は真剣

知識よりも、社会人として成長するための根っここの部分を育てます。

23：00
就寝



緊張と疲れからか、すぐに寝ていました。
3日目も朝礼で始まります。

↓
PMAへ

「就職前準備研修」の特色

- ◆ 就職前の不安解消
- ◆ コミュニケーションの大切さを体感して学ぶ
- ◆ 新入社員研修とは異なる「就職前」に特化した内容

研修生たちの声

※研修生のレポートからの抜粋です。



高校生／男性

朝礼で人数が百人を超えていたのに、ピシッと一丸になっているのを見て、これが社会なんだなと感銘を受けました。朝礼に社会人の一員として迎えられて、これから頑張っていこうとする気が満ちあふれてきました。



高校生／男性

「新入社員だろうが、ベテランだろうが、会社は百点満点の仕事を期待している」と講師の先生に言われ、自分の中での仕事に対する意識として、新入社員だから仕方ないという考えは無いことを実感しました。今回の研修を通じて、社会人に向けての覚悟が再確認できました。



高校生／男性

初日の入校式が始まると、ピリついた空気が流れてきたのは今でも忘れられません。私達は大人になるのかという緊張感とともに、少しわくわくしたのを覚えています。講師の先生の「学生はもうやめなさい」という言葉が一番心に残りました。その言葉で、自分の置かれている立場を再確認することができ、将来の社会活動にとって有意義な時間になりました。



大学生／女性

大学の講座ではここまで大きな声を出し、主体的に受けるものは無かったので新鮮だった。私は専門外の分野（会社）に飛び込んだのでまだ不安は尽きないが、人としてのマナーやあいさつ、笑顔は負けないように4月からがんばっていく。

この研修を通じて、初めて会った人たちと共に学び、交流したことによって、自分の視野が広がった。



高校生／男性

今回、研修を受けて4月から働くことへの不安が少し消えました。教わった挨拶やマナーをいかして、会社の方々とのコミュニケーションを深め、より良い人間関係を築きたいです。また、一生懸命仕事に取組み、会社に貢献できる人間になれるよう頑張ります。



高校生／男性

今回の3日間で私は気持ちを4月の社会人生活に向けてスイッチを入れることができました。さらに、マナーや考え方も身に付き、少し一人前の社会人に近づけたと思っています。

今回、気持ちを切り替えることができたので、4月からは、絶対に先輩の職人の方に負けないあいさつで勝負しようと決めました。

ご利用された建設業協会様からの声

- 入職前の不安解消に繋がる
- 出身地や就職企業等の違う人との交流（コミュニケーション）
- 仕事に対する緊張感と心構えが備わり、モチベーションアップ
- 社会人としての基本を学ぶことで、就職してすぐの離職が減ることを期待